新京日日新聞 夕刊 九月十七日(日)

シムラ會議で 關税引下げ至難か
印度政府まだ議題を明示せず 會議前途豫測つかず

【カルカッタ十六日發國通】日英官民代表既に到着しシムラ會商は愈々一週間後に迫つたが、印度政府は

『未だ』協議題目を明かにせず會商前途の豫測はつかぬが印度財界の狀勢を見るに關税引上げの効果漸く顯著となり、マフチや製糖業等さしごし勃興完全に輸入を防遏して居り紡績業は操業時間を延長増錘を行ひ活況を來して居り、在留邦人はシムラ會議で關税引下げ實現は至難と觀測して居る、しかし一方では關税引上げで利益を受けたのはボムベイ紡績ではなく、アメダバッド等の奥地紡績なる事、印度政府は從來の樣に富業者の意見のみを重視し居らず、印棉不買で農民が騷ぎ出して來た事、關税引上げで關税收入が激減して來た事、等以上の點より

『會商』の前途は必ずしも日本にとり悲觀を要せぬとの樂觀論もある

オランダは 自主的貿易主義に變更

【ジュネーヴ十五日發國通】オランダ政府は一九二七年壽府に於て成立した輸出入貿易制限撤廢條約を破棄する旨十五日聯盟事務局に通告したが右の通告の結果オランダ政府は今後自由に自國の貿易政策を統制することとなつた、オランダは最にも關税休日協定脱退を通告した

人絹生産高 記錄的に增加

【東京十六日發國通】本邦人絹の生産高は毎月記錄的生産增加を示して居る、即ち本年一月の生産高六萬一千箱が五月には七萬四千箱となり更に八月には遂に八萬一千箱に躍進し一月に比し實に二萬箱の激増である斯くて生産激増に拘らず之がよく消化されてゐるのは

一、從來の製品輸出市場を維持すると共に歐洲南米等の新市場への進出著しいこと

一、從來の棉業機業地が人絹綿交ぜ織への轉換急なる事等によるものである

鐵道省旅客課長 滿洲視察のため來連

【大連十六日發國通】鐵道省旅客課長鈴木清秀氏は十六日うらる丸で來連したが左の如く語る

來る二十五、六の兩日京城でホテル協會の總會があるので、これに列席する序でに滿洲を見て行かうと思つて來た、滿洲國建國以來滿鐵は非常に有利な立場に置かれ、旅客收入等激增して居るのを聞いて居るので實狀を見たい、東京、敦賀、羅津、新京を繋ぐ所謂日滿最短距離の連絡運輸が巻間問題になつてゐるやうだが、鐵道省としては今の處東京、敦賀間の特別運轉は考へて居らぬが、何れこの問題に就いては相談が起るだらう

山海關附近の有力者に 沿線各地を見學させる

【山海關十六日發】滿支國境山海關に駐屯する平田〇團は警備區域内の滿洲國各種代表者に日本の文化及び滿洲國革進の實狀を觀察せしめて地方文化發展の資たらしむる目的を以て來る二十日より十日間に亘り奉天、撫順、新京、鞍山大連、旅順各地を巡遊せしむることとなり綏中縣、興城縣青龍縣、凌南縣、山海關の村長、教員、自衞團警察隊より一流人物三十五名の選拔を了へた

尚引率者には同團宣傳班長筒井大尉が當ることになつた

杉村公使 旅程變更 先づ大連へ向ふ

【奉天十六日發國通】滿支視察の目的で來滿した杉村陽太郎公使は十六日午後七時廿五分來奉の豫定を變更蘇家屯で乘換へ大連に向つた

印度關税引上には 英本國は關與せず
歸朝の途加藤駐英參事官語る

【東京十六日發國通】駐英大使館參事官加藤外松氏は賜暇を得て十六日夜東京驛着歸朝したが東上の途中次の如く語つた

日本の親米反英の聲は英國朝野に響いてゐるが同國における對日感情はさして惡化してゐない、印度の輸入關税引上げ問題は英本國が日本を目の仇としてやつた事と日本では非常に神經を尖らしてゐるが、之は日本の方が誤解してゐる事と思ふ、大體英國は自治領の關税に口を入れる事が出來ないやうになつてゐる、自國の紡績業者を救ふためにやつたやうである、過般經濟會議に出席のため英國に來られた門野代表も種々調査を行はれた結果、英國のやつたことではないと認識を深められ、日本商工會議所にも今少し研究しやうと報告された程である

京圖沿線の 經濟調査報告
パンフレットとして 新京商議より公表

新京商工會議所では滿鐵實施された京圖線沿線經濟調査の報告書起草を急いでゐるが、來る二十日まで各部門擔當者の草稿を揃へ、更に部門別に編纂するか或は地理別に纏めるかを決定し遲くとも十一月迄にはパンフレットの形で一般に公表する筈である

滿洲に於ける 化學工業に就て (四)

關東軍特務部々員 商工技師 中井武雄

さて次は油シェールに就て御話し致します、シェール乾餾工業と云ひますのは油シェールと稱する粘土質盤岩に鑛油分を含有せるものを乾餾して油分を分離する工業でありまして、現に滿鐵が撫順に於て約一千萬圓を投じて之が操業を致して居ります、兎に角滿洲工業中の一異彩であります、原料は撫順炭田の上層を爲す油シェールでありまして其の埋藏量は無慮數十億トンと云はれて居ります

然しながら特に之を採掘するのでは收支償はないでありませうが、幸に石炭採掘の露天掘作業に於ては先づ其の上表をなす厚層の油シェールを取除く必要があるのであります從つて此の分は別に採掘費を要せざる譯でありますので含油量比較的多き部分のみを取りて原料とする事が出來ます現在のシェール乾餾工場の使用する原料はこれでありまして平均含油量五、六パーセントのものを年額二百萬キロトンを見當使用致して居ります此れで重油四萬四千キロ、粗蠟一萬四千キロ、コークス四千キロガソリン一千キロ、硫安一萬七千キロトンが出來るのです、本工業は滿洲における特殊工業として重要たる意義を有するのみならず日本の如き石油資源の缺乏せる國に對しては特に意義深きものであります

×

近年日本に於ける液体燃料の需要は年と共に增加致しまして原油並に重油の輸入額は一ケ年約百五十萬噸五千萬圓の多きに達して居ります、斯くの如き莫大なる需要に對し假令從來の倍額生産をなすとしても尚重油九萬噸程度の生産でありまして其の解決しておるとは云へ無いのであります、が尚無きに優るのであります然しながら尚一層有意義なるは此の倍額生産に伴つて日本に於けるパラフィンの自給自足が出來る事であります、現在滿鐵は傍系事業として山口縣德山に此の粗蠟精製工場をもつて居ります、而して其の現在に於けるパラフィンの生産額は約六千噸程度でありますが撫順工場の倍額擴張が出來るとすれば其の生産額は一萬二千噸見當となり内地に於ける石油工場の副産パラフィン五千噸と相俟つて日本に於けるパラフィンの自給自足を計る事が出來るのであります宜しく本事業の如きは速かに其の擴張增産を計るべきであると存じます

酒井代表 敦圖線視察から歸る

酒井鐵路總局代表は敦圖線營業開始直後の狀況視察及沿線日滿官民に挨拶の爲昧岡總務處長、劉警務處長、折田圖們事務所長を帶同し九月二日より十日間に亘る旅行を終へ歸京したが、次の如く語つた

京圖線の一部敦化圖們間本營業開始は九月一日より現業各機關における諸準備は支障なく行はれ殊に警備關係は既報の通り完全に遂行され九月一日より今日迄幸に事故なく新に派遣されたる從事員一同も本線の重要性を自覺し元氣にて職務に精勵して居ります、圖們、南陽、延吉、朝陽川、敦化、吉林等の日滿官民主要機關を歴訪挨拶をなし今後の御援助を依頼し無事歸京致して參りました

尚酒井代表は十四日奉天に鐵路總局における關線各鐵路代表會議に列席の爲赴奉した

延吉鹽倉再製鹽 販賣開始

從來吉黑榷運署は間島地方に於て再製鹽の販賣をせざりし處、該地方の日滿鮮人の雜居地にして再製鹽の需要尠からざりし實情に鑑み一般民衆の利便を圖らんがため本月二十日より延吉鹽倉をして再製鹽を百斤に付…幣一二元三角にて販賣せしむることに決定茲に漸く民衆多年の渴望に副ふを得たり

珠玉を碎く (百十八)

吉井勇 (高根秀浩畫)

曙光る (二)

覺る日の朝、荘太は何時になくさわやかな心持で目を覺ました。めづらしく盜汗も掻いてゐずに、久しぶりで寢足りた軀は、手足から延び延びとした樣に快かつた。

『純子……』

不圖さういつて呼び懸けやうとしたが、隣の寢床はもうすつかり取り片附けられて、妹の姿はもうそこらには見えなかつたので、荘太はそのまゝ默つて障子に明るく映つてゐる春の日射を眺めてゐた。正月らしい羽子の音や凧の唸りが、何處からともなく聞えて來た。

同じやうなものうい旋律を繰返してゐる浪の音を聞きながら、ぢつと寢床の上に横になつたまゝ映つては消えてゆく心の影を追つてゐると、そのうち荘太の胸に浮んで來たのは妙子のことだつた。荘太には妙子の心持が朧氣ながら解つてゐた。妙子に會ふと何となく、息苦しく感じられるのもそのためだつた。

『妙子……。あれがもし貧乏人の娘だつたら……』

不圖そんなことを考へて胸をときめかしてゐるところへ、純子が梯子段を登つて來た。そして荘太が目を開けてゐるのを見ると、

『あら、お目覺め……、今日はほんとにいゝお天氣よ』

と晴れ〲とした顏付きで聲を懸けた。荘太もその聲を聞くと、久しぶりで明るい心持になつて、

『うん、やつぱりこつちへ來て見ると氣持がいゝね。ほんとに引つ越して來ていゝことをしたよ』

『えゝ、ほんとに……。しかし兄さん、ゆふべはよくお寢みになれて……』

『あゝ、ぐつすり眠つてしまつたよ。それにゆふべは盜汗を掻かなかつたから、今朝起きても氣持がいゝ』

純子はかすかに點頭きながら、

『さう……。それはよかつたわね。しかし今朝はまだ熱をお計りにならないんでせう』

『うん、計らないけれど、ないやうだよ』

『さうですか。それならいゝけれど鬼に角量つて御覽になつたらどう』

『あゝ、量つて見やう』

荘太はさう言ひながら純子が差し出す檢溫器を受け取つて腋の下に挾んだ。

熱は七度を二三分越してゐるだけで、これまでよりも低かつた。

荘太は純子が持つて來て異れた金盥の湯で顏を洗つて、それからそこの家で借りたチャブ臺の上で、ほんの形ばかりの雜煮を祝つた。これまでの暗いじめじめした路次裏の二階と違つて、南向きの日當りのいゝ、海の見える二階で兄妹向ひ合つて、かうして雜煮を祝ふといふのは、何年にもない樂しさだつた。

『いゝね、やつぱり鎌倉は……』

『えゝ、まるで空氣が違ひますもの……、兄さんの病氣だつてかういふところにゐれば、きつと快くなるに極まつてゐますわ』

『うん、快くするよ。きつと元通りになつてみせるよ』

荘太は元氣よくそんな事を言つてゐたが、不圖そこに置いてあつた新聞を取り上げて見て、

『あゝ、昨日のだね。この家のかい』

『えゝ、さつき借りて來たんです』

『さうか……』

荘太はさう言ひながら何氣なく中の頁を開けて見てゐたが、そのうち不圖何かの記事が目に留まつたやうに瞳を凝らした。

ソ聯から積極的に戰爭を仕掛けることは絶對あるまい
北滿視察中の小磯參謀長 チヽハルで語る

（チチハル十六日發國通）當地に滯在中の小磯參謀長は午後五時三十分記者團との會見に於て記者の質問に對し左の如く語つた

問 ソ滿間に事が起らぬか

答 今の所何も起ることは思はない、ソヴエート側から積極的に戰爭を仕掛ける事は絶對にないと思ふ、國境方面も無事だ

問 ソヴエートには反革命運動は起らぬか

答 ロシアの國民性は强者に對しては柔順だから反革命は起らぬと思ふ

問 外相に廣田前駐露大使が就任されたが之について

答 國際關係の複雜化せる現在の外相としては適任で甚だ結構と思ふ

問 北鐵交渉について

答 ソヴエートは賣りたがつてゐるが、日本及滿洲國では安ければ買つても良いと云ふだけに交渉が成立するかどうかは當事者でなければ分らぬ

問 北滿の將來は

答 將來の北滿については内政を充實し産業の開發に最も注意せねばならぬ

問 滿洲國承認一周年の感想は

答 豫想以上に治安が恢復したことを愉快に思ふと共に日滿經濟提携が力强くなりつゝある事を心から喜ぶ

着々軍備を進む
ソ聯沿海州を根據として 英モーニングポスト紙の報道

（東京十六日發國通）松平大使より外務省に到着した電報によれば十四日のモーニングポスト紙は左の如きハバロフスク特派員よりの通信を掲載してゐる

ロシアは沿海州を作戰根據とし最近浦鹽附近各灣の諸船航行を禁止し造船職工に緘口令して潜水艦の組立中と信ぜられる、ロシア官憲は乾ドックを修理し國境に防禦工事し不時着陸場を築造し黒龍江、ウスリー江を利用し兵器、軍需品輸送中

この事實は明白にロシアの極東に於ける意圖を示し赤軍極東兵力は未詳だが五月ハバロフスク、ブラゴエチエンスク閲兵式より察知せば一九二七年の露支戰爭當時より增進し居るは確實だ同地方では日露戰爭の風説が旺んであるが日露とも敢て急をする模樣なし今後三ケ月内で孰れかに決する形勢だが、アメリカがロシアを承認せば戰機促進さる可能性あり、と

倉軍勸業處畜産科長 北滿沃野を視察

興安總署勸業處倉車畜産科長外三名は今朝新京發ハルビン經由ハイラルに出で二十日より行はれる同廟祭禮に家畜市場の立つを好機とし之を視察、次いで附近一帶の畜産狀況調査をなし、更に同地方を基點とし約一ヶ月に亘り北滿牧野一帶に於ける畜産の現狀を視察研究する筈である

海軍青年將校に對する大角海相の訓示

（東京十六日發國通）山本檢察官の辛辣なる論告求刑に對して果然青年將校の間に反響捲起り、種々の憶測亂れ飛びやゝもすれば不穩の氣が軍部内に張らんとする點有るに鑑み大角海相は十六日次官以下各部局長を省内に集め左の如き訓示を行ふと同時に、之を各鎭守府長官宛打電した

神聖なる軍法會議に於ては必ず公正なる裁斷を仰ぐべきは論を俟たぬ處なり、部内一般各々其本分に從ひ職務に精勵しつゝあることを確信するも時局重大の秋一層努勵奉公の誠を致さんことを望む、尙東郷元帥より此際海軍々人は特に精神を平にし言動を愼み切に自重することこそ肝要なる旨の辭を寄せられたり

大角岑生

滿洲國軍人を陸大に入學させる
詮衡の上十二月に派遣

滿洲國軍政部では滿洲國軍人の素質向上の目的で今回陸軍大學に學生を派遣するに決し軍政部並に各省警備司令部で中、少佐級より優秀者十五名を推薦中であつたが十月二、三日推薦者に對して詮衡試驗を行ひ正式に決定の上十二月初旬派遣する事となつた、なほ陸軍士官學校へは明年四月迄に二十名を詮衡して派遣する事となつてゐる

天津の九、一八記念日

（天津十六日發國通）天津市黨部では東洋に於ける一大エポックをなした九、一八紀念日に際し左の通令を發した

一、午前十時大禮堂で記念式舉行、各機關代表五名宛參列の事

一、各娯樂機關に對し公安局より一日休業を命ぜしめる

一、各工場は正午汽笛を五分間鳴らし全民衆を默禱させる

一、各聞社に通知し同日紙上に黒枠を用ひさせる

一、記念日前三日間各機關團體の宴會を禁じさせる

全滿取引所統制の取締法規立案
統制上の各難問題これによつて一切解決さる

滿洲國財政部に於ては全滿錢莊取引所並びに交易所の統制を圖るべく目下取締法規を立案中であるが、右により全滿取引所の統制方針も確立せられ、懸案となつて居る新京取引所と城内交易所との合併問題等滿洲國と附屬地取引所との統制上の難問題も解決の緒につくものと觀測されて居る

龜山氏釋放を特派員公署から要求

（ハルビン十六日發國通）外交部北滿特派員公署は在哈ソヴイエート總領事代理ドリビンスキー氏に對し十六日再びポグラ稅關員龜山武夫氏の即時釋放を要求したが、これに對しドリビンスキー氏は本問題は近く解決する筈であるとのみ回答し何等問題解決の具體的意思表示を爲してゐないが、龜山氏は拉致さるゝに際しソヴイエート國境監視兵と格鬪を演じた爲め輕傷を蒙つてゐる由であるが十六日在ポグラのソヴイエート領事ボロフは急遽露國側國境驛グラデコオボに赴いたとの情報もあり盛んに暗躍するソヴイエート側の斯る態度は益々疑惑を深めつゝある

渤海沿岸の製鹽高
四億五千萬斤

渤海沿岸の製鹽業は滿洲國財政部の積極的獎勵により非常な活況を呈し、本年度の製鹽高は昨年に比し三割以上を增加して四億五千萬斤を突破すべく豫想されゐ本年始めて試みた秋鹽採取も非常な好成績を示して居る

廣田新外相
外人記者にステートメント發表
大詔の主旨を體し世界平和强化に職責を盡す

（東京十六日發國通）廣田外相は外人記者團に左のステートメントを發表した

日本の國際的立場及び世界の一般的情勢が根本的に變化する秋に

『余は』内田伯が健康の如くならざるため辭任せる後を襲ひ外相に任命された、日本がとるべき根本政策は三月の大詔に於て明示されて居る、即ち滿洲國の獨立を尊重しその健全な基礎を築くにある、且つ總ての國々と一層友好的關係を深め世界平和の强化に向つて自己の職分を守ることだ

昨日は滿洲國承認一周年だつた、右新國家の平和と秩序の成功せることは樂觀的なりし希望よりも既に遙かに優越の成果を擧げてゐる、普遍的反映と人類の福祉とに滿洲國が如何に貢獻すべきかにつき世界は次第により良き理解を得つつあるから予は

『外部』の誤解を自動的に解消せんと確信する、今や世界の政治、經濟的相互關係は複雜化して居り、あらゆる國と最も良き關係を續けて行かねばならぬが、特別の注意を我國と關係最も深き三大隣國との關係に就き拂はれねばならぬ、それは即ち支那、ソヴエート、アメリカだ、イギリスとも經濟協定を結ぶ必要あり、兩帝國間の傳統的友好の絆を鞏固にするため缺くべからざる日本の外交政策の具体的プログラムは他國との關係の綿密なる檢討を基礎とし且つ刻下の日本の

『立場』と使命に適應して作られるであらう

ドリヴイエ氏
露亞銀行總裁と重要協議 北鐵問題注目さる

滿洲國に於ける經濟建設事業殊に土木方面の事業に對し投資すべく調査のため來滿し目下大連滯在中の日佛共同對滿投資調査會の創立發起人たるエー、ビー、ドリヴイエ氏は去る九月一日ハルビンに赴きホテル、モデルンに止宿中八月下旬來哈した露亞銀行代表メフセー氏と會見、何事か協議を遂げる所あつた、なほ八月十日の佛國巴里ポスレーサニヤ、ノーウオスチ紙は北鐵問題に關しては佛國政府は露亞銀行をして滿洲國及び日本政府に折衝せしめ同鐵道處置に關し善處せんとの記事を掲載して居りお兩氏の會見は北鐵問題に關し何等かの關係を有するものではないかと重視されてゐる

伍堂理事辭任
『後任は補充せぬ』

（東京十七日發國通）昭和製鋼所長にして滿鐵理事を兼ねる伍堂中將は昭和製鋼所も既に建設され、滿鐵理事としての使命も果したので近く理事を辭任し、今後は專ら製鋼所の事業發展に貢獻することとなつた、なほ同理事の後任に就ては拓務省及び滿鐵としては當分補充せぬ方針である

七年度歲出入現計

（東京十六日發國通）大藏省發表昭和七年度歲入、歲出現計並に國庫剩余金

一、七月末日昭和七年度歲出入現計
（單位千圓）

項目	金額
歲入經常部	一、二八七、〇九八
臨時部	七六八、三三六
普通歲入	四四、四〇七
公債金	六〇九、九五二
前年度剩余金繰入	八五三、三〇八
合計	二、〇四三、二三五
歲出經常部	一、一六二、八六二
臨時部	七六七、三六八
合計	一、九三〇、二四〇
歲出入差引、歲入超過額	八五三、一一四

右の中昭和八年に繰越したる歲出財源に當つべき額五二、四〇三を控除せば四二、七三一剩余として生ずる計算で其の中昭和六年度剩余金使用殘額一三、三五七昭和七年に新たに生じた剩余金二九、三七三右純剩余金四二、七三一の中八年度豫算に編入の額一三、三〇四を差引き二九、四二七が七年度末の純剩余金として九年度豫算の財源となる譯である

塚崎、林兩辯護人
熱辯をふるふ

（横須賀十六日發國通）五、一五事件海軍公判は十六日午前九時より開廷、劈頭塚崎辯護人は七ツの少女秋山さよのさんの「國のために働いた兵隊さんを死刑にせぬ樣に」等の歎願書を提示して純情の被告等を泣かせた次いで林辯護人起つてロンドン會議での我全權團の不甲斐なさを痛罵し、ロンドン條約での統帥權干犯こそ軍規を紊したものだと言はねばならぬ、被告等を重く罰しても何等益なし、統帥權を紊した者を不問にすれば國家の損害計り知れぬと喝破し、更に古賀中尉の手記が議會で發表されたのは海軍刑法違反であつて、その違反の罪を問ふべきであると主張して午前十一時三十分休憩に入る

五、一五海軍被告
辻檢察官の論告に對し自ら辯駁に立たん

（横須賀十六日發國通）古賀中尉以下の被告十名は特別辯護人辻檢察官の論告に對し自ら意見開陳したいと申出たので高須裁判長は之を許し十八日午前軍法會議で被告自ら論告に對し辯駁することとなつた

滿期退團の海兵團
減刑歎願書提出

（横須賀十六日發國通）五、一五事件海軍被告に對する山本檢察官の論告に對し下士官以下の間にも不滿を抱くものあり重視されてゐたが海兵團には去十六日の滿期退團に當り俄然表面化し十六日午前十時退團の千三十七名の下士官兵が署名捺印の歎願書を高須裁判長の手許に手交した、右歎願書は元防備隊所屬の一等兵曹柴崎氏と三等兵曹田中氏の手書になり、論告が被告の精神を沒却せるは全海軍への侮辱なり、判決に於ては被告の心情を汲まれたいとしてゐる、右運動は全鎭守府要港部にも波及を豫想される

九月十八日を迎へて

關東軍司令官　菱刈隆

鳥兎匆々早くも茲に滿洲事變勃發後二周年を迎ふることとなつた、昭和五年六月故畑大將の後を襲つて關東軍司令官の職を拜し、事件直前の八月本庄大將に讓る迄一年有餘親しく旅順に在つて當時滿洲の天地を蔽ふてゐた重苦しい空氣に觸れて居ただけ、今日この記念日を新興滿洲の首府に迎へて感慨一層深いものがある

×

回顧すればこの二年間皇軍は熱誠なる國民後援の下に常に寡を以て克く衆を破り、多年我が權益を無視蹂躙した軍閥政權を徹底的に打倒し、國威を能く中外に宣揚して我國古來からの美風たる上下一致軍民協力の實を完全に發揮したことは、國民が齊しく喜び且誇りとすべきことであらう、また本事變を契機として、久しく虐政の下に塗炭の苦を嘗めてゐた滿洲三千萬民衆の總意に從つて新滿洲國の建國となり、爾後日滿不可分の關係に於て其國礎日に鞏固を加へつゝあるのは常時東洋永遠の平和を祈念する我同胞の衷心欣快に堪へないことであらう

斯くの如く觀すれば柳條湖一發の爆音は其影響する處極めて重且大なるものがある、殊にこれに依つて我々の胸底に燃ゆる日本精神を一層熾盛ならしめたことは看過すべからざる事實であつて、近來我國内に起る事象を檢討すれば何人も必ず首肯するだらう、又多年西洋文明の重壓の下に呻吟して居つた亞細亞民族にも多大の衝動を與へ、東洋文化の眞諦を深く認識して西洋文化を再吟味せしむるに到つた、眼を轉じて世界の現狀を觀るに、暗雲依然低迷し、西洋列强は相携へて益々其鋭鋒を東洋方面に指向せんとする秋に方り、この力强き日本精神の勃興と根底深き亞細亞精神の覺醒は極めて意義深きものと謂ふべきである

×

終りに臨みてこの重要なる記念日に際し、故武藤元帥以下多數戰病死者の英靈に對し深厚なる敬意を捧げ且傷き或は病める幾多の戰友に心からなる同情を呈すると同時に、これ等貴重なる犧牲をして徒爾に歸せしめざる固き決意を表明したい

三勇の慰靈祭
廿一日舉行

（四平街支局發）去る九月一日開原縣八棵樹に於ける討匪戰にて戰死せる歩兵曹長大橋權三郎、伍長加藤修三、上等兵中川吉藏の三勇士の慰靈祭並に告別式は來る二十一日午後二時から開原守備隊にて執行されることとなつた、同日雨天の際は同地公會堂に變更さるると

ペスト益々猖獗
双廟驛附近死者十二名

（奉天十六日發國通）双廟驛よりの報告によれば同地一帶のペストは益々猖獗し八日より十三日までの死者十二名、患者百四名あり眞疑未だ判明しないが衛生研究所員は目下原地に於て調査中である、なほ双廟鵜、興兩驛の乗降客に對しては消毒の手配をなし豫防に大童となつてゐる、通遼驛に於けるペストは四平街に於て檢査の結果菌は發見し得なかつた

高知商業北村君
八百米で好記錄

（高知十六日發國通）昨日當地私立商業學校廿五米プールで行はれた縣下中等學校水上大會で八百米自由型決勝で高知商業北村久壽夫君は十分三秒の好記錄を出した、右記錄は牧野君が保持する世界記錄十分八秒六を破つてゐるが短水路プールの爲め公認されない

立教勝つ
對帝大二回戰 3—2

（東京十六日發國通）帝立第二回戰は早明戰の後を承けて午後三時より舉行されたが、結局三對二で立教勝つ スコアー左の如し

		計
立教	0 0 0 0 1 1 0 0 1	3
帝大	0 0 0 0 0 0 1 1 0	2

早大慘敗
早明二回戰 8A—0

（東京十六日發國通）六大學リーグ戰、早明第二回戰は十六日午後零時二十分早大先攻で舉行、結局八A對〇で早大明治の痛打を浴びて慘敗した スコアー並にバツテリー左の如し

		計
早大	0 0 0 0 0 0 0 0 0	0
明大	0 0 0 2 5 0 0 1 A	8A

早大—大下、若原、悳、鶴岡
明治—折井、迫畑

銀行の歸りに襲はる

（四平街支局發）四平街中央大街錢舖和盛長店員孫國順（二六）は十六日午後零時頃鮮銀支店に赴き一千圓を小錢と兩換方を命ぜられ交換を終へ鮮銀表口に立ち出た處年齡廿二三才にして茶の中折帽を冠り鼠色長着に白靴を穿ち居る一滿人、孫の行手を遮り小型拳銃を擬し聲を出すと射殺すると脅迫逆行して舊守備隊前廣場から取引所裏に出で更らに公園を横ぎり南行して四平街南方鐵道溝梁下を過ぎ高粱畑を縫ふて牛拉山門附近に到り右金一千圓を强奪したる上一發の威嚇射擊を爲したる後何處ともなく逃走したので孫は命からがら午後五時三十分頃漸く歸來漸くと其筋へ訴へ出た

神宮競技參加者に
運賃割引き

東京市において開催される明治神宮體育會主催第七回明治神宮體育大會（水上競技會九月三十日及び十月一日の兩日陸上競技會十月二十七日十一月三日）參列者に對して滿鐵では運賃の割引を次の樣な方法でなす

一、割引區間 社線連絡各驛、線又は船大連航路經由省線東京行

一、割引期間 水上競技會九月十六日—十月一日陸上競技十月十三日—十一月三日

一、通用期間 乘車券發賣の日より水上十月十五日まで陸上十一月十七日まで

一、割引率二、三等往復に限り大人普通運賃の二割引

人事往來

▲ブリナール氏（駐大連佛國總領事）十六日午前八時四十分發哈市へ

分隊遺骨）十六日午前九時五十分發奉天へ

▲大谷裏方十七日午後七時五十分着大連より

▲大谷光瑞（本派本願寺）同上

團体

▲國防婦人會員十七名十七日午前八時着部ホテル投宿十九日午前八時四十分發哈市へ二十一日午後二時二十五

▲京都府立師範生百名十九日午前六時四十分着、午後〇時四十分發奉天へ

▲佐賀縣立農學校生六十八名二十日午前六時四十分着午後〇時四十分發公主嶺へ

▲佐賀縣教育團十二名十九日午後一時四十分着北滿旅館投宿二十一日午前八時四十分發哈市へ

▲熊本縣師範生九十名二十一日午前八時四十分着二十二日午前八時三十分發吉林へ

▲關東廳學堂長滿二十一名十七日午後三時三十五分着十八日午後〇時四十分發公主嶺へ

▲台灣教育團十六名二十四日午後六時五十五分着北滿旅館投宿二十六日午前八時四十分發哈市へ

▲島根縣議團七名十七日午前八時四十分發哈市へ十九日午後三時二十五分歸京午後四時三十分發吉林へ二十日午後四時着同四時三十分發公主嶺へ

あす

九、一八滿洲事變第二周年記念日

先づ英靈に感謝せよ

王道を壽ぎ樂土を喜ぶ前

思出深き九月十八日、吾等に取つて忘れる事の出來ない滿洲事變記念日だ、この日吾等の勇士達は南嶺に、寬城子に、同朝未明を待つて敢然敵地に乘込んだのである新京市民は靜かなる夢を破られ始めて唯だならぬ大異變に驚いたのであるが、それからこゝに滿二年の星霜を閲した、吾等はいよいよ明日記念すべき日を迎へて事件の重要性を認識し、滿洲國開發のため日滿一体となつて更に緊張の上にも緊張味を加へ、勇往すべき決意を固うするとゝもに、此の機會に際して吾等の尊き犧牲者に對し恭しく弔意を表し謝恩の精神をさゝげませう

當日の行事 いろいろ

この日第一の行事として在京の部隊在郷軍人會、青訓、中等學生等參加して閲兵、分列式があり、また新京時局後援會が主体となつていろいろの行事がある、その概略を掲げると左の如きものである

一、奉告祭 午前八時より新京神社で執行、有志參列のこと

一、閲兵、分列式 午前八時より同九時三十分に至る間、中央通りで

參加部隊 南嶺步兵部隊、新京警備隊在新京獨立守備隊、電信隊飛行隊、在郷軍人會、青訓部隊、學生隊（新京中學並商業）

觀閲官 新京警備司令官 田代少將

諸兵指揮官 電信隊長 大津中佐

乘馬ある者は成るべく閲兵に隨從すること、隨從者は午前七時五十分迄に憲兵隊司令部前に集合のこと

一、慰靈祭（神佛兩式） 午前十時、時間絕對嚴守、西公園野球グラウンドで、（雨天の場合も同じ）參列者 軍隊、在郷軍人、學生、生徒各團体其他一般官民（軍司令官、總務總理）

南嶺寬城子戰歿者に對し別途花環を捧ぐ（午前十時市民代表現地に赴く）

三、主催 新京時局後援會

一、記念祝賀會 正午、（時間勵行）西廣場小學校講堂

主賓 菱刈軍司令官、小磯參謀長、小林憲兵部司令官、田代憲兵隊司令官

主催 新京總領事、新京時局後援會長

參列者 軍部並日滿官民

一、軍隊慰問映畫 九月十八日午後六時半より

一、西廣場小學校 商業學校 講堂

觀覽 在京各軍隊

一、旗行列

イ、日時 九月十八日午前十一時（慰靈祭直後行ふ）

ロ、路順 西公園野球場、常盤通り◎軍司令部◎大使館、駐滿海軍部司令部、敷島通り◎地方事務所、驛前、中央通り、憲兵隊司令部、警察署、祝町通り、南廣場、東三條通り◎領事館、朝日通、大經路中央通◎神社（散解）

ハ、行列順序 バンド－少年團、室町小學校、普通學校、公學校、高等女學校、西廣場小學校、新京中學校、新京商業、青年訓練所、在郷軍人、其他一般、お順序により四列從隊にて行進順路中◎印ノ個所に於て萬歲を三唱す、總指揮は在郷軍人分會にて當る小學生は三年生以上參加

一、傷病兵慰問 市民代表衞戍病院入院中の傷病兵を慰問（時局後援會役員）

一、默禱 十八日午後十時を期し三十秒間自動車、馬車其の他諸機關（汽車を除く）の運動を停止し全市民默禱す此の間氣笛、サイレン、鐘等を一齊に吹き鳴らす

一、國旗掲揚並に奉祝提燈點燈 十八日各戸並に車馬自動車に國旗を掲げること十八九日兩日各戸提灯點燈のこと

一、電飾 驛前高塔に電飾

れたいと

をなす

一、戰蹟訪問マラソン 午後二時体育聯盟主催斡旋の下に開催南嶺、寬城子間

一、感謝狀 十八日新京官民代表の名に於て軍司令官に感謝狀を捧呈す

> 一、各戸に國旗、献燈を忘れぬやうに
>
> **あすは滿洲事變記念日**
>
> 一、午後十時、必ず默禱を捧げませう

日）は各戸に國旗掲揚のこと、人力車、馬車、自動車にも同樣掲揚のこと

六、默禱及汽笛 九月十八日午後正十時を期し汽笛と共に默禱し事變當時を追想す

四平街の事變記念日

（四平街支局發）四平街に於ける九、一八事變第二週年記念行事は左の通り實施に決定石岡時局後援會長は一般に周知せしめた

一、慰靈祭（主催時局後援會）九月十八日午前十時忠魂碑前に於て軍警日滿市民並學校生徒參列の上執行

二、旗行列（同上）出發、上記慰靈祭終了後、參加團体並行進順序 青訓、小學校生徒、普通學校、公學校、滿洲國小學校、在郷軍人、一般日滿地方團体、行進道順、中央大街、仁壽街、南大街、憲兵隊警察署前通、中央大街を西行、郵便局前より大同電氣、昭和橋守備隊、營內にて解散、旗、當日慰靈祭場にて御渡し致します

備考、九月十八日雨天の際は同時刻慰靈祭を小學校講堂にて行ひ旗行列は取止めとす

三、講演會並活動寫眞（主催四平街守備隊）

講演會、日時、九月十八日午後六時、場所、滿鐵倶樂部ホール

講演者、四平街守備隊長 中山大尉

演題、滿洲事變と世界の大勢に就て

聽講者、尋常五年以上のものたること

四、活動寫眞、日時、九月十八日午後七時、場所、滿鐵倶樂部ホール、內容、事變關係のもの約十余卷、入場料、無料

五、國旗掲揚、九月十八日及同十五日（滿洲國承認記念

商業校の發火演習

忍び起せよ十八日新京商業學校では當日を有意義に記念する爲午前五時から同七時迄西公園西方より新發屯方面に亘つて全校生徒の發火演習を實施し終つて同校々庭で閲兵式を擧行し過ぎ來し二年後の今日の日に思ひをはせる筈である、尚に當日は空砲を放つが市民はこれに驚ろかぬ樣にと

誠忠碑前に黑松の記念樹

全國大學教授聯盟が

全國大學教授聯盟調査委員一行が、日滿經濟ブロック及び滿洲國の教育宗教、社會制度に關する調査研究の爲め來滿せる日本全國大學教授聯盟會長松波博士以下委員一同は去る六日滿洲事變の關頭新京の郊外なる南嶺寬城子に於ける激戰に名譽の戰死を遂げた倉本少佐以下六十七勇士の遺骨が安らかに眠つてゐる、西公園夕陽ケ丘の誠忠碑に參拜し展墓の禮を修めたが更に一行が北滿奧地の調査を完了して去る十二日退京するに臨み委員を派して右誠忠碑に記念樹として「黑松」二株を奉納した、尚目下新京に建設計劃中の「平和の鐘樓」へも金一封を寄進した

事變二周年 誠忠碑で墓前祭

九月十八日の滿洲事變二周年記念日に當り事變突發當初南嶺、寬城子の激戰にて戰死し國都新京守護の神と化した倉本少佐以下六十七勇士の遺骨を奉安せる西公園誠忠碑前では當日左の行事を催す

墓前祭

一、午前六時誠忠碑前參集

二、開會

三、默禱

四、讀經

五、献香

六、大國旗掲揚

七、國歌合唱

八、閉會

以上

停車場又は列車中で通關貨物檢査

近く滿鐵、國鐵で實施

滿洲國財政部では通關貨物の徵稅檢査のため滿鐵線並に國鐵各沿線停車場又は列車中に適時貨物檢査員を出張せしめ輸送貨物の徵稅檢査を行ふ可く關係當局の諒解を得て近く實施の筈である

京圖線の日滿連絡警備

京圖線は本營業開始以來既に半月を經過したがいよいよ本調子となり旅客、貨物共に日增しに利用者が多くなつて來たが匪害も殆ど根絕され時折り鐵路を妨害するぐらゐのもので問題にならぬが、なほこの上とも鐵路警備に萬全を期すべく警備當局では日本憲兵隊司令官の指揮監督の下に鐵路總局警務處長、憲兵隊長の指揮監督の下に各鐵路局警務段長、鐵路局警務段分駐所長を置き通信、連絡、警護上萬遺憾なき樣勉めるはずである

本派本願寺の裏方けふ來京

故勇士の靈を弔ふ

長くも皇太后御妹君に亙らせられる本派本願寺大谷さそ子裏方には親しく滿洲事變戰歿者の靈を弔ふべく既報の通り十七日午後七時五十分來京直ちにヤマトホテル入り貴賓室で一般

『信徒』その他挨拶を受け翌十八日は西公園に於ける慰靈祭に引續き佛式の追悼會がありそれに參列燒香をなすが同追悼會では滿洲開教總長斯波顯東別院輪番が導師となり全滿の各布教師、各地婦人會代表約百名參列の見込である、引續き同日午後二時全滿佛教婦人會總會を本願寺內で開催、御裏方、斯波輪番、光岡新京主任の挨拶あり

『晩餐』を共にして同四時頃終了の豫定である、翌十九日は午前十時軍司令部に赴き菱刈司令官に挨拶をなし、引續き溥執政、同夫人、鄭總理をそれぞれ訪問、滿洲國建國の挨拶を述べ、終つて海軍駐滿部を訪ひ衞戍病院に親しく白衣の勇士達を見舞ふことになつてゐる、また南嶺、寬城子の戰跡を訪ね、新京婦人會者の追悼會

『物故』に臨むはずである

一行は野浦大谷家家令、老女中尾野瑋子さん京都佛教婦人會幹部中上主事、案內役の斯波顯東別院輪番その他である

七十婆さんも はるばる兵士慰問

大阪の國防婦人會け ふ着く

大阪府の婦人有志を以て組織される大阪國防婦人會は今回在滿軍隊慰問並に日滿婦人提携の實を擧げる爲め代表を派遣する事となり、代表一行十九名は十七日午前八時入京した、一行は着京後旅館に小憩後先づ衞戍病院及び兵士ホームを訪ね慰問し午後は南嶺、寬城子を見學十八日事變記念日當日は早朝閲兵式を參觀午前十時慰靈祭に參列後執政夫人に面會贈呈品を傳達し、十九日午前八時四十分新京を出發ハルピンに向ふ筈であるが一行中には大阪市西區南堀江下通四丁目一九栗山ゆき（七〇）さん、大阪市北區紅梅町一丁目一一九鬼すて（七〇）さんといふお婆さんも參加し、同國防婦人會理事騎兵中佐由上治三郎氏が引率して來た、國防婦人にふさはしくお婆さん達もなかなかの元氣で「是非御國のためにお盡し下さる兵隊さん達のために……」とばかり新京時局後援會を通じて金一封を寄附し、なほ慰靈祭へは花環を贈つた

第三回店頭裝飾競技

一等は十文字屋

嚴選の結果決定さる

滿洲電氣協會主催第三回新京店頭裝飾競技會入賞者は左の如く決定十七日午前十一時發表された

等	席	店名	氏名
一等		十文字屋	赤垣幾四郎
二等	一席	柳田商店	柳田二郎
二等	二席	廣春洋行	內商業デー組
三等	一席	現代號	茅本喜一
三等	二席	丸美屋	田中保次
三等	三席	日の出	高野キクヨ

外佳良賞に入つたもの林洋行、森勝物店、和發洋行、金泰洋行、森洋行、乾寫眞館、平本洋行の七軒で右は孰れも十七日午後一時から室町小學校講堂で賞品賞狀の授受を行つた

陸軍秋季特別大演習に

滿洲國各省警備司令等派遣

多田少將が引率して

滿洲國軍政部では今秋十一月初旬日本で行はれる陸軍秋季特別大演習陪觀のため奉天省警備司令官于芷山中將、黑龍江省備司令官張文鑄中將、興安省東分省警備司令官烏爾金將軍、同北分省警備司令官巴瑪拉布坦將軍、軍政部兵器課長王潤泉上校を派遣することとなり、これが指導並に案內として軍政部最高顧問多田少將、熱河省軍事顧問佐久間少佐が同道するに決定した

尚一行と相前後して軍政部各省警備司令部より佐官級十五名を日本に派遣し大演習陪觀旁々皇軍々政、文化等を約一ケ月の豫定で視察せしめる筈である

地方委員選擧 伊東正夫氏立候補

關係方面挨拶

日本橋通六〇建築、材料、金物商、東華洋行主伊東正夫氏は來る新京區地方委員選擧に立候補をなすことに決定し、十七日各關係方面を挨拶のため下訪した

氏は永年國鐵にあり、四洮鐵路局に派遣され、昭和五年頃同局を辭して現在の仕事に從事した人である

日本から四百名の候補生を迎ふ

軍政部の中堅將校養成

滿洲國軍政部では國內の治安維持に特に全力を擧げて

『努力』し着々多大の功績を擧げつゝあるが、目下の兵力より見ると中堅將校が相當に不足してゐるのでこれが補充の爲今回日本より滿卅歲以下の豫備役將校、下士官並びに下士官適任證を有する上等兵を募集する事となり、軍官候補生三百名、軍需候補生百名の募集方を關東軍司令部を通じて陸軍省軍務局に依頼した、陸軍省では全國各聯隊區に所用數を配當し各聯隊區に於ては十月末迄に詮衡の上陸軍省徵募課に報告し、十一月廿日迄に軍政部に詮衡者の名簿を送附される筈である

なほ詮衡された候補生は大同三年一月十日奉天、吉林、黑龍江省教導隊に入隊約二ケ月間同隊で滿洲國軍の實情を研究の後三月中旬奉天中央陸軍訓練處に入處し三ケ月乃至六ケ月間初級軍官（軍需官）の教育を受け卒業後は各隊に

『配屬』の上任官することとなつてゐる、今回の軍官候補生三百名を各兵科別に見れば步兵五十%、騎兵卅五%、憲兵五%、其他十%で募集規定中特に前回と異なる點は應募資格が中等學校卒業程度と云ふ事になつてゐる點でこれは滿洲國軍の素質の向上を圖る第一手段と見られてゐる

三業組合の規約審議

來る十月末頃よりいよいよ開業の途となつた永樂町、梅ケ枝町附近一帶の料亭、待合置屋の三業組合組織につき新京署保安係ではさきに經營者の參集を求め種々懇談する處あつたが以來經營者側では組合規約制定を協議此程一通り完了を見た模樣で十七日午前十一時より、新京署樓上に於て井上保安主任立會の下に再度の審議を行つた

梅月の梅葉さん

拘留五日に

市內中央通裕泰興事今井國三氏方の集金橫領犯人山口音松（二六）と共に去る十三日駈落せんとした市內三笠町料亭梅月抱藝妓梅葉事竹中キミ子（二二）は新京署司法係の手配によつて十四日奉天驛にて取押えられたが十六日同係にて無斷外泊のかどにより拘留五日間に處せられた

七件の强盜を自白

新京署司法係大谷內刑事は豫てより强盜被疑者として搜索中の原籍山東省東昌府關頭縣張寨（牛魁祥）四二を十五日午後一時頃城內西四馬路前路上にて逮捕嚴重取調を行つてゐるが十六日迄に左の七件を自白したがなほ余罪多數ある見込である

▲昨年一月廿六日午前二時頃東三道街某滿人宅に棍棒を所持侵入し馬二頭騾馬一頭を强奪

▲昨年五月十二日午前二時頃三不管滿人宅に侵入拳銃所持を擬し支那衣類十五点外銀腕輪銀耳輪を强奪す

▲本年三月十五日午時頃鐵嶺屯滿人方に拳銃を所持して侵入衣類十二點外金製耳輪現勢五圓吉林官帖五千吊强奪

▲四月十二日午前四時頃孟家橋東方の滿人方に侵入拳銃にて强迫衣類八點銀製腕輪一個同指輪二個同耳環一個現大洋廿四圓吉林官吊を强奪逃走

▲四月廿日午前二時頃鐵嶺屯滿人農家に棍棒を所持して侵入し馬四頭を强奪

▲五月十五日午前一時頃東三道街某滿人方で馬二頭强奪

▲五月廿六日午前二時頃孟家橋東方滿人方へ拳銃人を所持して侵衣類八點外國幣十圓吉林官吊三萬五千吊を强奪逃走

惡魔と深海

長春座上映

長春座は十八日から一週間特別興行全發聲週間が高級映畫鑑賞會の主催で開かれ「サブマリン」以來の傑作でありしかも同映畫が遙かに凌ぐさまで折紙付けられた「海洋人情劇」のオールトーキー「惡魔と深海」が上映される封切に先立つて十七日試寫會を催したが、戰慄と戀愛の融合した近來にない佳篇で鑑賞に値する蓋し文字通り秋のエクランをかざるマスターピースであらう。併映されるは……「今晩愛して頂戴な」同じく全發聲日本版セーヌの流に咲いたジャネット姫の唇がシャムペン男モーリスの腕のほとりに燃えた時、馴れた巴里雀もクシャミしてエッフェル塔の根がゆらぐ……といふ巴里、巴里、シャムペンの音がして、あかつき遠く、星が舞ふ、戀と、唄と、踊と、喜び！ミスターマムウリアンの感覺がルビッチを追越して、初秋に薔薇を盛る!!パラマウント映畫發聲週間の一大エポックスを作る事だらう。前者も後者も、日本タイトル入りである

ラジオ欄

十八日（月）

新京 奉天側 一九、二〇 講演 北大營攻擊に就て 陸軍步兵大佐 島本正一

同 一〇、〇〇 模擬戰鬪經過狀況放送

新京 引續き 講演 滿洲事變二周年記念日に際して 軍政部總長 張景惠 北大營より中繼

奉天後四、〇〇 レコード

新京後四、三〇 滿洲語 商業通信社

同 後五、〇〇 演藝

同 後五、三〇 時事解說

東京後六、〇〇 ニュース

東京中央放送局編輯

新京後六、二〇 レコード

同 後六、四五 講演 關東軍司令官 陸軍大將 菱刈隆

同 後七、一五 軍司令官々邸より中繼

新京七、一五 ニュース 英語

同 後七、三〇 ニュース 氣象概况、プログラム豫告

同、後八〇〇 演藝 琵琶 本少佐 泉旭春

東京八、三〇 時報

同 後八、三一 ニュース 東京中央放送局編輯

（第三種郵便物認可）

玉水三郎 作
長谷川小信 畫

（四十）

顔回の怪異（五）

やりて、新造の勧め上手と、美人大淀の酌とで、つい盃の数を重ねた相川忠太夫、どうやら昨夜の不快な心持からのがれることが出來たので、醉ひの廻つてゐる中に、駕籠を呼ばせて歸つて行つた。

其跡で大淀は、禿を走らせて仲之町の引手茶屋、三芳屋の女房を呼びにやつた。

三芳屋の女房お樂は、大淀とは仲好しで、大淀の身の瀬し伴に同情してゐるので、何事も打明け合ふ仲、大淀も姉のやうに思つて、何事も遣はずに、何事も話し合ふ。

「花魁、朝から何の用事なんです、何か急な用でも起りましたか」

「能く來て下さんした。いつもいつも勝手な事許り言つて濟みません」

「イヽエそんな事は構やしませんが、どんな御用事」

「ちとお尋ねしたい事があつて……外の事でもありませんが、あの昨夜のお武家様はお邸を聞いても仰しやらず、お名前も御身分も知りませんが、ありや全體何處のお方なんです」

「ア、あの人ですか。イヽエ此方のやうな大店へ來る上客ぢやないんですよ。實は懇い雪の中を、引け過ぎに來たもんですからね。中店や小店は懇いし、丁度お家に灯が見えたんで、勧めて連れて來たんですが、ケチな人ですから、もう二度と來やしませんよ。そんな事を氣に懸けずに……」

「イヽエそんな話とは違ふんですよ。唯何處の人かそれが知りたいんで……お内儀さん許へ馴染なら、知つてゐませうね」

「エヽ知つてゐますとも、花魁なんかの許へ永く通へるやうな人ぢやないんですから……」

「でも明三日中に屹度來ると言つてゞした」

「ハテ不思議な事もあるもの、そんなら花魁に惚れ込んだんでせう……オホヽヽホ」

「お内儀さん、早く言つて頂戴よ。何ういふ人なんです」

「番町の青山主膳様といふ、千五百石のお旗本の公用人で、相川忠太夫といふ……」

半分聞かず、大淀は思はず女房の膝に手を置き、

「能く教へて下さんした。そんなら愈々姉さんの身に、何か凶事があつたに相違ありません」

「エヽツ、姉さんの身にとは、そりや何うした事」

「此事許りはお内儀さんにも、恥かしい話をしませんでしたが、何を隠しませう。私の姉お菊といふ者が奴寒公人となつて、召仕はれてゐるお邸は其青山様なのです」

「まあ、ちつとも知らなかつた。[illegible]お前さん逢ひたからう。では相川さんに縋んで、姉さんに一寸と會ふ様にしたら何うでせうね、私も及ばずながら、骨を折りませうよ」

「イヽエそんな事なら可うございますがね。何うやら姉さんの身に怪しい事があつたらしいのです」

「怪しい事とは……」

是から大淀が忠太夫の夢に襲はれての、寝言の事を詳しく話つた。

女房お樂は聞く中にも、愈々大淀に同情して、

「花魁がそれ程心配なら、私が早速青山様のお邸へ行つて、お菊さんの安否を尋ねて來ませう。ナーニ縁のない私が行く事なら、誰も怪しむ者はありますまい」

「何うかお内儀さん、お願み申します。私は姉の身が氣になつて氣になつて、ゐても立つてもゐられません」

「エヽそれは無理はありません、天にも地にもたつた一人の姉さんの事。可うござんす。直ぐ私が行つて來ませう」

九月十八日 舊七月廿九日 月曜 丁亥 大安 張宿

●一白の人 安逸に過ぐれば苦境に陥る事あり病厄注意 未と丑と寅が吉
●二黒の人 元氣横溢し謀る所成就する日起業開店大吉 甲と庚と亥が吉
●三碧の人 譽れを得る事あり誹を蒙る事あり着實安全 庚と癸と寅が吉
●四緑の人 炎天に曝さるゝ蛔の如く地の利を得ず破滅 未と癸と寅が吉
●五黄の人 有力者に見離さるゝ事あり同情を失はぬ事 乙と丙と戌が吉
●六白の人 誘惑を却け自己の本分を盡せば自ら發達す 甲と亥と丑が吉
●七赤の人 得る所少なきも辛棒して常業に親しむが吉 丁と戌と亥が吉
●八白の人 利潤多大にして財貨大に蓄むべし倉立大吉 丙と庚と戌が吉
●九紫の人 親疎の別なく迷惑となる事を持込まるべし 乙と丁と癸が吉

新京中間區公示第五號
范家屯區公示第十號

秋季清潔方法施行ニ關シ左記ノ通范家屯警察署長ヨリ告示アリタルニ付テハ檢査前日迄ニ遺漏ナク施行セラレタシ

昭和八年九月十六日

南滿洲鐵道株式會社
新京地方事務所長 荒木章

范家屯警察署告示第四號

管内居住者ハ左記標準ニ依リ檢査前日迄ニ清潔方法施行シ警察官吏ノ檢査ヲ受クヘシ但シ指定期日迄ニ施行シ難キモノハ其ノ事由ヲ具シ當署ノ承認ヲ受クヘシ

昭和八年九月十一日

范家屯警察署長 高橋重利

清潔方法施行標準

一、住宅及物置等ニ在ル家具其ノ他移動シ得ヘキ物品ハ全部交通ノ妨害トナラサル屋外ニ搬出シ家屋ノ内外ヲ掃除スヘシ
二、倉庫内ニ格納セル多量ノ物品ハ搬出スルニ及ハスト雖モ窓戸ヲ開放シ通氣射光ヲ圖リ且其内外ヲ掃除スヘシ
三、天井又ハ床下ニシテ其ノ内部ニ出入シ得ヘキ構造ノ家屋ニアリテハ天井裏又ハ床下ヲモ掃除スヘシ
四、疊敷物寢具衣類等ハ三時間以上日光ニ曝スコト 但シ日光ノ爲メ褪色ノ虞アルモノハ陰乾トナスモ妨ナシ
五、水道栓井戸日常食料品置場厨房煙突穴倉地下室塵芥溜下水溜下水溝厠圊及其ノ附近ハ特ニ叮嚀ニ掃除シ其ノ破損ノ部分ハ之ヲ修理スヘシ
六、邸宅内ニシテ濕潤ノ場所ハ土砂石炭灰又ハ木灰等ヲ散キ其ノ乾燥ヲ圖ルヘシ
七、家屋物置等ヲ掃除シタル後ハ通氣及射光ヲ圖ルヘシ
八、塵芥其ノ他ノ汚物ハ火災ノ虞ナキ場所ニ於テ燒却スルカ又ハ容器ニ納メ若クハ散亂セサル樣集積シ置キ搬出ニ便ナラシムヘシ
九、劇場其ノ他興行場旅館料理店飲食店寄宿舎下宿屋理髮店魚菜市場苦力收容所ノ如キ常ニ公衆ノ出入スル場所業態又ハ位置ノ關係上不潔ニ陥リ易キ場所ハ特ニ注意シ叮嚀ニ掃除スヘシ
一〇、前各號ノ外警察官吏ノ特ニ指示シタル事項ハ嚴重ニ勵行スヘシ

清潔施行月日

九月二十五日 范家屯附屬地一圓
九月二十六日 大屯孟家屯附屬地一圓
（雨天順延）

譯文

范家屯警察署佈告第四號

布告事照得居住本署管内各戸須照左開標準於檢査日期之前一日以前施行清潔方法聽候警察官吏之檢査但於定期日以内礙難實行者須先具情呈報本署須受其認可爲此特告仰各界人等一體知悉勿違特告

昭和八年九月十一日

范家屯警察署長 高橋重利

清潔方法施行標準

一、凡在房屋及倉庫内之所有各種傢俱物件及能移動之什物一概搬出於不礙交通之處俟將房屋倉庫之内外掃除清淨再爲搬回
二、凡在倉庫内有多數物件雖未必搬移屋外外須門窗開放以通空氣射入日光
三、天棚床下等處凡能没法打掃務要掃除清淨
四、席子舖蓋衣服等類曬三點鐘以上之時刻惟物件慮有減色者不妨背日涼乾
五、水道栓井戸常放存食之處如厨房浴室煙筒地窖地下室塵芥箱塵芥置場臟水坑暗溝茅厠及其ノ附近均須注意掃除
六、邸宅内潮濕之處務必撒布土砂煤灰木灰等物舖墊以資乾燥
七、房屋倉庫等處一經掃除而後務期將門窗開放流通空氣射入日光
八、塵芥及其他之臟物等類於無火險之處燒棄或另納器中或推積不使散亂以便搬運
九、凡如戲園樂子園其他工廠魚菜市場客棧料理店寄宿舎下宿屋及苦力收容所等常多人出入之處或易招不潔之處格外加意掃除潔淨
十、除前各號外特由警察官吏所指示之事項亦須嚴重勵行爲要

日期 與日文相同

新京區公示第十四號

秋季清潔方法施行ニ關シ左記ノ通新京警察署長ヨリ告示アリタルニ付テハ檢査前日迄ニ遺漏ナク施行セラレタシ

昭和八年九月十三日

南滿洲鐵道株式會社
新京地方事務所長 荒木章

新京警察署告示第六號

管内居住者ハ左記標準ニ據リ檢査前日迄ニ清潔方法ヲ施行シ警察官吏ノ檢査ヲ受クヘシ、但シ指定期日迄ニ施行シ難キ者ハ其ノ事由ヲ具シ所轄警察官吏ノ承認ヲ受クヘシ

昭和八年九月七日

新京警察署長 高山勝司

清潔方法施行標準

一、清潔方法ヲ施行スルニハ雨天ハ勿論曇天ノ日ヲ避クルコト
二、住屋及物置等ニ在ル家具其ノ他移動シ得ベキ物品ハ全部屋外交通ノ妨トナラサル場所ニ搬出シ家屋ノ内外ヲ掃除スルコト
三、倉庫内ニ格納セル多量ノ物品ハ搬出スルニ及バズト雖モ戸ヲ開放シ、通氣射光ヲ圖リ其ノ内部ヲ掃除スヘシ
四、天井又ハ床下ニシテ其ノ内部ニ出入シ得ベキ構造ノ家屋ニ在リテハ成ヘク天井裡又ハ床下ヲモ掃除スルコト
五、疊、敷物、寢具、衣類等ハ三時間以上成ルヘク長時間日光ニ曝スコト、但シ日光ノ爲メ褪色ノ虞アルモノハ室内大氣中ニテ乾燥セシムルモ妨ナシ
六、水道栓、井戸、日常食料品置場、厨房、煙突、穴倉、地下室、塵芥溜、下水溜、下水溝、厠圊、及其ノ附近ハ特ニ叮嚀ニ掃除シ其ノ破損ノ部分ハ直ニ之ヲ修理スヘシ
七、家屋物置等ヲ掃除シタル後ハ通風及射光ヲ圖ルコト
八、邸宅内ニシテ濕潤ノ場所ハ土砂、石炭灰又ハ木灰等ヲ敷キ其ノ乾燥ヲ圖ルコト
九、塵芥其ノ他ノ汚物ハ火災ノ虞ナキ場所ニ於テ燒却スルカ又ハ容器ニ納メ若ハ散亂セザル樣集積置キ搬出ニ便ナラシムルコト
十、劇場其の他興行場旅館、料理店、飲食店、寄宿舍、下宿屋、理髪店、魚菜市場、苦力集容所ノ如キ常ニ公衆ノ出入スル場所業態又ハ位置ノ關係上不潔ニ陥リ易キ場所ハ特ニ注意シ叮嚀ニ掃除スルコト
十一、前各號ノ外警察官吏ノ特ニ指示シタル事項ハ嚴重ニ勵行スベシ

清潔方法檢査日割

月日	施行區域
九月二十五日	西公園、西一條通、和泉町各派出所管内
九月二十六日	東二條通、日本橋通、新京驛各派出所管内
九月二十七日	富士町、朝日通、大和通各派出所管内
九月二十八日	東七條通、東五條通（新京石碑嶺間軌道附屬地ヲ含ム）各派出所管内
九月二十九日	北一條通、北六條通、北十條通各派出所管内

譯文

新京警察署布告第六號

布告照得本署管内居住者須照左開標準於檢査日期之前一日實行清潔方法聽候警察官吏檢査惟屆期礙難奉行者須詳具其理由稟請警察官署承認爲此布告爾各界人等一體知悉勿違切々特告

昭和八年九月七日

新京警察署長 高山勝司

開計

一、施行清潔方法須要躱避雨天或陰天
二、凡在住房及棧房等内擱上傢具其他可得移動之什器等一概出於屋外無礙交通之處嗣特房屋内什器等宜行掃除後撤回
三、棧房内放擱之多量物品雖勿庸搬至屋外亦得開放窗戸流透空氣射入日光務掃除其内部
四、天棚床下等凡人能出入之處必特其上下掃除爲要
五、蓆子、褥子、舖薄、衣裳等類必須曝點鐘以上唯物件内如有減色處者不妨日晾乾
六、水道栓、井戸、常放存食用之處如厨房浴室、煙筒、地窖、地下室、塵芥箱、塵芥欄、置場、臟水坑、暗溝、茅厠及其附近均須注意掃除乾淨倘有損壞之處須加修理整齊
七、房屋、倉庫等處一經掃除而後務期將門窗開放流通空氣射入日光
八、邸宅内潮濕之處務必撒布土砂、煤灰、木灰等物舖墊以資乾燥
九、塵芥及其他之臟物等於無火險之處燒棄或另納器中或推積不使散亂以便搬運
十、凡如戲園樂子園其他工廠、魚菜市場客棧、料理店、寄宿舍、下宿屋及苦力收容所等常多人出入之處或易招不潔之處格外加意掃除潔淨
十一、除前各號外特由警察官吏所指示之事項亦須嚴重勵行爲要

日期興日文相同